

教科・科目	総合的な探究の時間（弟子屈探究）	単位数	2単位	学年・学級	1年必修
使用教科書			副教材		

学校教育目標		郷土を愛し たくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を 持ち続けよう						
育成を目指す資質・能力	傾聴力	◎	協働力	○	議論する力	◎		
	自省力	○	理解力	○	批判力	◎		
	自己実現力	◎	表現力	◎	情報活用力	◎		
学習の到達目標	<p>探究の見方考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、より良く課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究活動の手法の学習やまとめ・発表会を通して地域の魅力を的確に発信できる知識技能を習得する。</p> <p>(2) 課題解決に向け、地域や多様な関係機関と協働しながら、社会的・職業的自立への基盤となるための資質能力や思考力・判断力・表現力を身につける。</p> <p>(3) 地域について総合的に学び理解を深めるとともに、意欲的に探究活動を行うことで地域の課題を解決しようとする態度を身につける。</p> <p>(4) 自己の在り方や生き方と郷土との関わり方について主体的に考え、持続可能な地域社会を築くことへの意欲と態度を身につける。</p>							
評価の観点	① 知識・技能		② 思考・判断・表現		③ 主体的に学習に取り組む態度			
A 活用できる	探究活動の手法の学習やまとめ・発表会を通して地域の魅力を的確に理解し、発信できる知識技能を習得し、活用できる。		課題解決に向け、地域や多様な関係機関と協働しながら、地域に関わる複数の事柄を多面的・多角的に考察し、総合的に関連づけて主張できる。また、話し合いでは課題解決のために積極的に意見交換し、必要な内容を的確にまとめ、詳細に説明できる。		地域に関わる事象や課題に関心が高く、弟子屈町の文化や伝統の存在を広い視野から深く追求し、意欲的に探究活動を行うことで地域の課題解決に貢献しようとしている。			
B わかる・できる	探究活動の手法の学習やまとめ・発表会を通して地域の魅力を的確に理解し、発信できる知識技能を習得している。		課題解決に向け、地域や多様な関係機関と協働しながら、弟子屈町に関わる複数の事柄を総合的に関連づけて主張できる。また、話し合いでは課題解決に合った内容を進んで表現して、説明できる。		地域に関わる事象や課題に関心をもち、弟子屈町の文化や伝統の存在を大切に考え、意欲的に探究活動を行うことに努力を要する。			
C 努力を要する	探究活動の手法の学習やまとめ・発表会を通して地域の魅力を的確に理解し、発信できる知識技能の習得に努力を要する。		課題解決に向け、地域や多様な関係機関と協働しながら、弟子屈町に関わる複数の事柄を総合的に関連づけて主張できる。また、話し合いでは課題解決に合った内容を進んで表現して、説明することに努力を要する。		地域に関わる事象や課題に関心をもち、弟子屈町の文化や伝統の存在を大切に考え、意欲的に探究活動を行うことに努力を要する。			
具体的な改善方法	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの適切な記述 適切な資料活用と分析、調査 発表における適切な知識と技能の活用 		<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの適切な記述 探究活動における適切な思考、判断、表現 発表における適切な思考、判断、表現 		<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの適切な記述 探究活動への取り組み 発表への取り組み 			
評価基準 (各10段階)	A	点	～	点	A	点	～	点
	B	点	～	点	B	点	～	点
	C	点	～	点	C	点	～	点
	評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> 授業でのワークシート 探究活動の内容 探究活動の発表 		評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> 授業でのワークシート 探究活動の内容 探究活動の発表 		評価の方法 <ul style="list-style-type: none"> 授業でのワークシート 探究活動への取り組み 探究活動後の振り返り 			

【学習計画】

月	単元	学習の目標	評価の観点			評価の方法	自己評価	実際評価
			①	②	③			
4	オリエンテーション①	弟子屈探究の意義・内容について理解し、1年間の学習内容について理解する。 ※前期の目標						
	宿泊研修 弟子屈町の課題について①	・地域の自然環境や観光資源と比較し、郷土の魅力や課題について考察し、表現できる。	○	○		WS 行動観察		
5	SDGsについて	・SDGsへの理解を通して、弟子屈町に関わる諸資料を講演、講義、巡検を通して収集し、情報を適切に選択して、効果的に活用する。	○	○		WS 行動観察		
	探究活動のメソッド 論理的に考える力を磨く	・探究活動の基本的な概念や理論を理解し、その知識技能を身につけている。	○	○		WS		
6	リーディングスキルテスト							

	基調講演 弟子屈町の課題と高校生の可能性について	・弟子屈町の特質を意欲的に追求し、望ましい町の在り方や住民としての社会参加の在り方を考察しようとしている。	○	○	○	WS			
	地域の自然環境と成り立ちについて 地域巡検①	・巡検を通して、硫黄山周辺の自然環境の成り立ちや生き物、観光産業について深く理解し、地域の課題を発見し、共有する。	○	○	○	WS 行動観察			
7	探究活動のメソッド 論理的に考える力を磨く／情報を構造化する／アウトラインを考える	・探究活動の基本的な概念や理論を理解し、その知識技能を身につけている。	○	○	○	WS			
8	地域の自然環境と成り立ちについて 地域巡検②	・巡検を通して屈斜路湖周辺の自然環境の成り立ちや生き物、観光産業について深く理解し、地域の課題を発見し、共有する。	○	○	○	WS 行動観察			
9	探究活動のメソッド かたよった情報に気をつける／さまざまな視点から考える／仮説を立てる	・探究活動の基本的な概念や理論を理解し、その知識を身につけている。	○	○	○	WS			
	地域創生に向けて① 講演	・講演を聴き、地域創生への意識向上と地域と高校生の可能性について考察する。	○	○	○				
	探究活動のメソッドの活用 CAPD (キャップドック) について	・探究活動で身につけた知識技能を活用し、実験結果について考察し、的確に表現する。	○	○	○	WS			
	高校魅力化システム	※振り返り							
10	地域創生に向けて②、③ ブースセッション	・弟子屈町の特質を多面的・多角的に考察し、望ましい町の在り方や社会参加の在り方について公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	○	○	○	WS 行動観察			
11	オリエンテーション②	1年次と2年次の探究活動についてガイダンスを受け、準備を行う。 ※後期の目標							
12	探究活動のステップ	・弟子屈町に対する関心を高め、弟子屈の特質を意欲的に追求し、課題(テーマ)を立てている。また、地域における高校生の役割について客観的に考察しようとしている。	○	○	○	WS 行動観察			
1	探究活動 課題(テーマ)設定に向けて 課題設定と探究計画立案	・弟子屈町の課題(テーマ)に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、情報を適切に選択して、効果的に活用している。	○	○	○	WS 行動観察			
2	まとめ・報告 探究活動と地域創生	・1年間のまとめと発表を通し、探究の過程と成果を適切に評価し、次年度の探究活動に向けて見通しを立てることができる。	○	○	○	まとめ作成資料			
3	探究活動と地域創生 講演	・大学からの講演を聴き、探究活動と地域創生について理解を深める。	○	○	○	WS			
		※振り返り							

最終評価 (自己評価/実際評価)

① 知識・理解	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度